
カミング・アウト

AzURe

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

カミング・アウト

【Zコード】

Z2362A

【作者名】

A Z U R e

【あらすじ】

仲が良いから、伝えられない。だけど変わりたいんだ！……そして今日もアタシのカミングアウト作戦が、始まる……。かならず、こんどころ、言つてみせるっ！……そんな、放課後。

ああ、この気持ちをカミング・アウトしたら君の顔つてばどつなるんだる。

「クローラー、なにしているの――」
「クロット呼ぶなよ。」

眉間にしわを寄せて話す君
めつむや面白こけど、めつむや素敵。

「シロコセナにやつてんだ? 笑」
「自分でって呼んでるじゃんかよ――――。」
「お前がクロット言つたか?」
「アタシは小雪つて名前ですから、それで呼んでクダサイ。」
「…（何で語尾が片言なんだよ。）」
「…ダメだ。つこ片言になっちゃつた。」
しかも勢いだけで小雪つて呼んでクダサイとか叫ひしれ……
「…なんか反応してクダサイ。」
「…ふつ」
「いやいや、笑うなよつ――。」
「反応を求めたのはお前だぞ、」・ゆ・きみ
「…キモ…」
「何つ――？俺今すつげえ頑張ったんだぞ――？」

また失敗だあ…

今めつちゅやキュン死に（ヲイ）しそうだつたくせに心にも無こじ」と
を…
アタシつてば、バカだ…。

「知らない。」

「…そーですか、そーですか。なら俺はお前をずっとシロと呼ぶこ
とにするからな。」

「…！…！…！…！」

「反応遅「黙れ」

「ノコ——（笑）そんなんだから彼氏できねえんだぞ——？」

・・・・・イタイとこ突かれましたつ

わあー、なんかめっちゃ悔しくなつてきたぞーー。

このまま勢いでなんか暴言吐きそうだなあ・・・・・

「つつきこよ、このへたのが。」

「へたねじやねえしつ！！！！人並みに付き合つたことぐらにある
！…！…！」

「・・・・・そうだよ、ヘタレはあたしだよ。」

「・・・・は？」

今アタシなんて言つた！！！？

自分で自分の「」とくタレとか言つちゅつたしーーー笑

「シロが壊れたぞーーー笑」

「壊れないからーーー！」

「噛んでる、噛んでる（笑）・・・・シロは面白いわ、やつぱりー！

！…！」

そういうてあたしの頭をいつもの通りにくしゃつと撫でる。嬉しい

「んだけど、嬉しくない。

「こいつはまさかアタシをダチ（いや、妹？）としか思つてないだろ
うから。

「……」こんななるのはクロの前でだけだから（小瓶）

「ん？なんかいつたか？」

「なにも、言つてません……！」

「そつかあ～～、俺はてつきつ愛の告「死にたい？」

「いえ、丁重にお断りします……」

ほら、まだだよ。結局素直になれてないじゃんか。

今日もまた言えずじまー。カミング・アウトレはまださきかあ……

「まあ、お前が言わなくても俺が言つねば。」

・・・・・は？

「小雪、好き。」

・・・・・え？

「なんか言え。恥ずかしいから。」

「この人、先にカミング・アウトレしやがりましたよ？！
しかも、アタシが言おうとしたことを……！」

「おー、シロ、何とか言え！……」

「……クロつてば、脈絡ないよね。」

「……は？」

「だけど、そんなとこが、……アタシも好き。」

言つてしまつた…。

先にあつちが言つたとはい、言つてしまつた…

「なら俺たちは晴れてカップルとなつた訳だ。」

「そうだね、クロ。」

「だからもうクロつて呼ぶな、きちんと愁つて呼べよ?」

「やだ、めんどー一回間違えるたびキス一回な。」

「何!?!?!?」

「俺はきちんと小雪つて呼ぶぜ?」

「わ、わかつたよ…………愁…………。」

自分でもわかるけど、顔絶対赤いわ。

間違えるたびキスつて!!!!!(嫌じゃないけど恥ずかしい!!!!)

「よし、オッケ。良い子だから」ほーびな``

ちゅ

「なにさらすかあああああ!!!!!!」

「こほーびだよ、こほーび~」

こんな勢いでファーストキスまで奪われた
なんだ、これ……。

結局、全部君から。

胸に秘めた思いのカミング・アウトも、キスも。
でも、間違い無く
どんなものよりも

嬉しいカミング・アウトでした。

カミング・アウト F.i.n

(後書き)

久々の投稿で、いざこます、A n U R eです
いかかでしたか、この作品は？なんか、思いつきで書いてしまいました
したゞゝ笑

現実ではないことがもしかれないけれど、こんな恋もしてみたいなんて思つてくれたら嬉しいですw

また、前回作で指摘があったように、男の子の口調には注意したつもりです！！！

これからはバンバン投稿していきたいですねw
感想・批評をお待ちしています！！！
では、また

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2362a/>

カミング・アウト

2010年12月1日23時50分発行